

あいち地産地消SAFサプライチェーン 推進協議会について



2025年8月8日（金）

愛知県経済産業局次世代モビリティ産業課

推進協議会の概要

➤ 目的

本県の航空分野におけるCO2排出量削減を図るため、企業や市町村等が連携し、「地産地消SAFサプライチェーン構築プロジェクト」の推進をはじめ、この地域でのSAFサプライチェーンの構築を目指す。

➤ 事業

目的を達成するために必要な事項の協議、検討、事業の実施

- ・廃食油回収スキーム、トレーサビリティ構築等にかかる課題検討
- ・プロジェクト推進に係る気運醸成

➤ 構成メンバー

会長 知事

会員 企業・団体（市町村、一部事務組合を含む。）

アドバイザー 有識者（大学教授等）

オブザーバー 国・県・航空関連企業等

事務局 県次世代モビリティ産業課

※ワーキンググループを設置（各種協議・検討）

➤ 規約

資料1-2のとおり

➤ 会員の募集

随時

規約 別紙 1 入会申込書を事務局へ提出

会員 プロジェクトに関心があり、協議会への参画を希望するとともに、以下の要件に該当する企業・団体（市町村、一部事務組合を含む。）」

- ア 廃食油等をSAFの原料として本地域のカーボンニュートラルに資する形で有効活用したい企業・団体
- イ この地域の地産地消SAFを航空機に給油するために協力していただける企業・団体（給油事業者）
- ウ この地域の地産地消SAFを利用したい企業・団体（エアライン等）
- エ その他、この地域のSAFサプライチェーン構築に関心のある企業・団体

【事務局】愛知県経済産業局次世代モビリティ産業課航空宇宙産業グループ
電話：052-954-6349 メール：jisedai@pref.aichi.lg.jp

地産地消SAFサプライチェーン構築プロジェクトについて

～プロジェクトの背景:あいちカーボンニュートラル戦略会議に係るアイデア提案について

- 愛知県では、カーボンニュートラルの実現に向けて、2021年度から企業等からの幅広い事業・企画アイデアを募集し、優れたアイデアを事業化。
- 地域の脱炭素のモデルとなるプロジェクトの創出を図る。
- 企業等から提案された事業・企画アイデアについては、有識者からなる「あいちカーボンニュートラル戦略会議」で審査を実施。カーボンニュートラルの実現に向けて有望な提案を選定し、愛知県が事業化を支援。

【評価項目】 ①地域への貢献度 ②政策支援の必要性 ③先進性及び独創性 ④実現可能性及び持続可能性

【留意点】

- ・ アイデアは、学術的な技術・研究開発や自社事業・商品の宣伝を専らの目的とするものでないこと
- ・ アイデアには、プロジェクトを担う具体の事業主体を記載すること



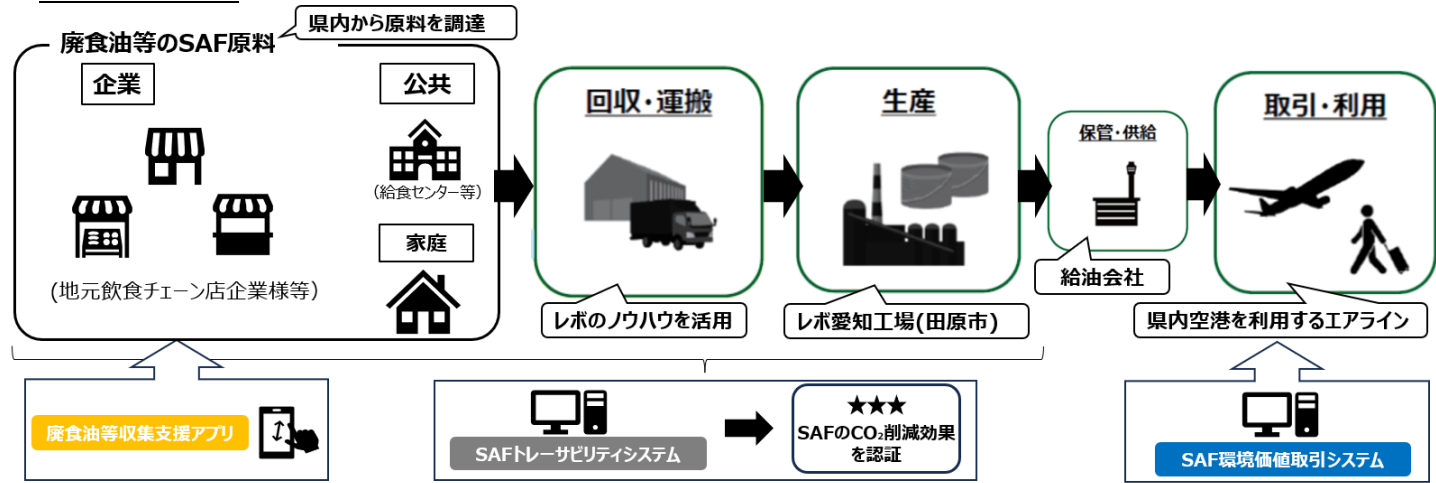
2024年12月26日に開催したあいちカーボンニュートラル戦略会議において、
「地産地消SAFサプライチェーン構築プロジェクト」が選定され、
2025年度から愛知県が事業化を支援

地産地消SAFサプライチェーン構築プロジェクトの概要

1. 内容

- 本地域の飲食チェーン店や家庭等から回収した**廃食油等**を原料に、株式会社レボインターナショナルが田原市に設置する**SAF製造プラント**において、同社の特許技術である**CO2排出量の少ない方法**でSAFを製造し、**県内の空港**を利用する**エアライン**への供給を目指す
- 株式会社NTTデータが開発する**トレーサビリティシステム**を活用し、**廃食油等の原料の回収・SAF製造・輸送等に伴うCO2排出量を正確に把握**。同システムを活用して**SAFの製造工程を含めたCO2削減効果**を評価する**認証制度の創設等**を検討し、**環境負荷の低いSAFの利用促進**や**SAF製造業者等の本地域への新規参入等**を促す
- これらの取組を通じ、原料となる**廃食油等の回収からSAFの製造、供給、利用まで含めた地産地消サプライチェーンの構築を目指す**

2. イメージ



【期待される効果】
廃食油からのSAFを製造した場合
CO2削減量：約3万t/年
※SAFと同時に生成される連産品によるCO2削減効果も含む
廃食油以外の原料（森林資源等）からSAFを製造した場合
CO2削減量：約42万t/年

3. 提案企業の主な役割

役割	会社名
原料の廃食油の回収、SAF製造 等	レボインターナショナル
CO2排出量トレーサビリティシステム等の各種システム開発	NTTデータ

(株) レボインターナショナル愛知工場
愛知県田原市緑が浜二号 1-4
◆ 竣 工：2025年 2月
◆ 敷地面積：9,768m2
◆ バイオディーゼル生産：3万ℓ/日
SAF生産：600ℓ/日

県内でのSAF・廃食油回収に関する取組

Centrair Group News

centrair

2025 年 5 月 23 日

 中部国際空港株式会社
Central Japan International Airport Co., Ltd.

～空港周辺地域の廃食用油でDHL 航空機が空を飛ぶ！～
セントレアで初めて国産SAFを供給

中部国際空港セントレアでは、合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY の製造設備(大阪府堺市)にて国内で初めて大規模生産された SAF(持続可能な航空燃料)が、DHL Express 貨物便^{※1}に供給されることになりました。セントレアにおいて国産SAFが供給されるのは初めてであるとともに、貨物機への国産 SAF の供給も日本初となります。これを記念し、2025 年 5 月 23 日に供給開始記念セレモニーを行いました。



中部国際空港株式会社など4者と『持続可能な社会の構築に向けた廃食用油の資源化促進に係る連携及び協力に関する協定』を締結



セントレアで初めて国産SAFを供給
貨物便として国内、海外の航空機でDHL 航空機へ



ページ番号1035429 更新日 2025年4月21日

 印刷  大きな文字で印刷





廃食用油の回収にご協力を！

家庭などから排出される
廃食用油・飛行機が飛ぶかも！

東浦町は中部国際空港株式会社と循環型社会の実現に向けた連携に関する協定を4月25日に締結しました。この協定により、東浦町が回収した家庭などから排出される廃食用油をSAF(持続可能な航空燃料)に循環させる取組を始めます。また今後、中部国際空港株式会社と町が協力して資源循環の推進や環境教育などを実施していきます。



協定締結の様子

●問い合わせ 環境課 内線283

大府市

東海地方初、アオキスーパー全店舗で国産SAFの原料となる家庭からの廃食油回収を開始～「すてる油で空を飛ばう」プロジェクトが愛知県でスタートします～

アオキスーパー 2025年7月29日 10時00分

 6     



日本航空株式会社(東京都品川区、代表取締役社長 鳥取三津子、以下、「JAL」)は、株式会社アオキスーパー(愛知県名古屋、代表取締役社長 青木俊道、以下、「アオキスーパー」)と連携し、アオキスーパー店舗において廃食油の回収ボックスを設置し、回収を開始します。

まずは、アオキスーパーの『創業の地』である大治町の2店舗(大治店・大治南店)で回収を開始し、全店舗での回収に向け順次拡大してまいります。

自治体での廃食油回収

2023年度は、54市町村のうち32市町村で計263tを回収・再資源化

家庭で使った植物性の天ぷら油



エコリンからのお願い

飲食店等で発生したものは、事業系ごみになるから、出すことはできないよ。

ラード等の動物性の油は、油が固まってしまうから、市では再資源化できないので、絶対に出さないでね。動物性の油は固まったら、「燃やすしかないごみ」で出してね。

出し方

① びん又はボトルに入れ ② フタを閉めて ③ 指定引取場所へ出す

この「のびり」が目印だよ!!



小牧市



春日井市

これまで、使用済みの天ぷら油は新聞紙や固形剤で処理してから、「燃やすごみ」に出されてきました。このうち、植物性の天ぷら油を軽油の代替燃料として精製利用することで、ごみの減量はもとより二酸化炭素・黒煙・硫酸酸化物が少ないクリーンな排ガスを実現できます。

このようなことから、市では家庭からの天ぷら油を回収し、市のごみ収集車の燃料として使用しています。ご協力をお願いします。

回収品目	家庭で使った植物性の天ぷら油(事業系のものでびんやラード等の動物性は除きます。)
回収方法	びん又はペットボトルに入れ、しっかりフタをしてお持ちください。(未開封のものは購入した容器のままでもよい)
回収時間	午前9時から午後4時

あいち地産地消SAFサプライチェーン推進協議会

※2025.8. 8現在

会長 知事

プロジェクト
提案企業

株式会社レボインターナショナル
株式会社NTTデータ

会員
40企業・団体
(ただし、非公表
企業・団体含む)

【廃食油を有効活用したい企業】
(株)アオキスーパー、(株)壱番屋、イフスコダイニング(株)、
(株)甲羅、(株)ジェイグループホールディングス、
(株)ドミー、藤一番、ホンダ開発(株)
(株)焼肉坂井ホールディングス

【廃食油を有効活用したい自治体】
豊橋市、岡崎市、一宮市、半田市、春日井市、
豊田市、常滑市、小牧市、大府市、知多市、
岩倉市、豊明市、田原市、愛西市、あま市、
豊山町、大治町、蟹江町、阿久比町、東浦町、
美浜町

【空港】中部国際空港、県営名古屋空港

【航空機関連メーカー】 三菱重工航空エンジン(株)

【エアライン】日本航空(株)

【運行会社】本田航空(株)

【金融機関】三菱UFJ銀行、 みずほ銀行

【その他】(株)豊田自動織機、 (株)本田技術研究所

他1企業・団体

※企業は五十音順、自治体は建制順

アドバイザー

愛知大学 地域政策学部
戸田敏行教授

オブザーバー

経済産業省中部経済産業局
環境省中部地方環境事務所
愛知県地球温暖化対策課、愛知県航空空港課
BOEING JAPAN

ワーキンググループ <廃食油回収スキーム構築>

廃食油回収の仕組み等について検討し、モデル事業実施につなげる

ワーキンググループ <認証制度>

CO2 削減効果等に基づくSAF のグレード認証制度を策定・運用するための制度設計